

Sierra Air

BY EVOLUTION

本説明書を必ずお読みになり、いつでも取り出せる場所に大切に保管して下さい。



取扱説明書



各部の名称



1. ブレーキハンドル
2. ハンドル調整つまみ
3. バックストラップ
4. ソフトシートクッション
5. かご
6. 車輪

車いすとして使用しないで下さい。
座席に座っている時に歩行器を動かさないで下さい。

歩行器は定期点検が必要です。

ご使用頂く前に・・・

1. 附属品の確認

歩行器が届いたら、すべての附属品が含まれているか確認して下さい。欠けている部品がありましたら、すぐに販売店又は Evolutionまでご連絡下さい。

歩行器の附属品は以下の通りです。

- a. 歩行器（折りたたまれた状態）
- b. ブレーキケーブル付きハンドル1式（歩行器本体に装着済み）
- c. 折りたたみ式かご（ソフトタイプ）（本体装着済み）
- d. ハンドル調整つまみとつまみ用ボルト x 2（本体装着済み）
- e. バックストラップ
- f. 保証書
- g. 取扱説明書
- h. ソフトシートクッション

2. 歩行器の組み立て、折りたたみ、持ち運び

組み立て

歩行器は単に開く事で使用できます。歩行器を開くには座席の中央にある取手を押し下げます。この時歩行器が完全に開いた位置でロックされている事を確認します。

注意：座る前に座席中央にある取手が座席と水平である事を確認して下さい。

折りたたみ

歩行器を折りたたむには座席中央にある取手を引き上げます。折りたたむと歩行器はそのまま自立します。

持ち運び

歩行器を折りたたんだ状態で運ぶには、取手を握って持ち上げるだけでスーツケースの様に歩行器を運ぶ事が出来ます。

3. かごの取り付け

かごを取り付けるには、座面中央にある取手を引き上げて歩行器を折りたたみます。2つのかごクランプつまみを緩め、フレームにブラケットを取り付け、つまみを締めます。取り付け後、座席の中央を押して歩行器を開きます。

注意：しっかりとつまみが絞められ、かごが正しい位置に取り付けられている事を必ず確認して下さい。

かごに乳幼児を乗せたり、座席に人を乗せたまま移動しないで下さい。

4. ハンドブレーキと駐車ストッパ（車輪）の確認

Evolutionのブレーキシステムは安全で使いやすい様に設計されています。歩行器をご使用前に必ず操作を確認して下さい。

ハンドブレーキと駐車ストッパの操作確認

ブレーキをかけるには左右のハンドブレーキハンドルを同時に握り、引き上げます。駐車ストッパをかけるにはクリック音がするまで左右両方のブレーキハンドルを押し下げます。

駐車ストッパと車輪ロックの確認

ブレーキシステムを確認して下さい。駐車ストッパをかけている時には車輪がロックされた状態になる事を確認して下さい。

注意：歩行器を動かしている時に駐車ストッパをかけないで下さい。車輪が破損したり故障の原因となります。

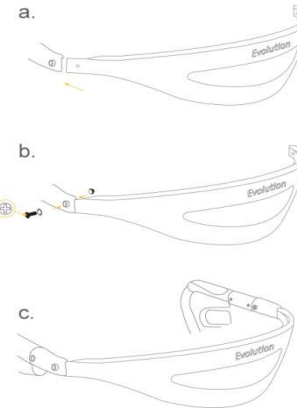
座席を使用する前には必ず左右両輪に駐車ストッパをかけてから使用して下さい。

座面の使用方法



1. 歩行器がきちんと開いた状態である事を確認して下さい。
2. 附属品のソフトシートクッションを座席にはめ込みます。
3. この時クッションが確実にはめこまれている事を確認して下さい。
4. **座面に座る前に必ず左右両輪に駐車ストoppがかかっている事を確認の上、お座り下さい。**（前頁参照）

バックストラップの調整



1. プラスドライバーを使用して、ハンドブレーキハンドルの上にある黒いカバー外側のネジ、ワッシャー、ナット（左右1か所ずつ）を取り外します。
 2. まず片側のバックストラップを引き出し、希望する取り付け穴の位置に合わせて戻します。（図1参照）
 3. ネジ、ワッシャー、ナットを挿入し、しっかり締め付けます。（図2参照）
 4. もう片側も同じ手順で行います。
- 注意：締め付けすぎない様にして下さい。**

ハンドブレーキの操作方法

ハンドブレーキハンドルを上引いてブレーキをかけます。

注意：ハンドブレーキをかけたまま歩行器を移動させないで下さい。

駐車ストッパの操作方法

駐車ストッパをかけるには、はっきりとクリック音が聞こえるまでハンドブレーキハンドル両方を押し下げます。必ず両方のブレーキがかかっている事を確認して下さい。駐車ストッパを解除するにはハンドブレーキハンドルを上引きます。

注意：座席を使用する際には、安全の為に必ず左右両輪に駐車ストッパがロックされている事を確認して下さい。



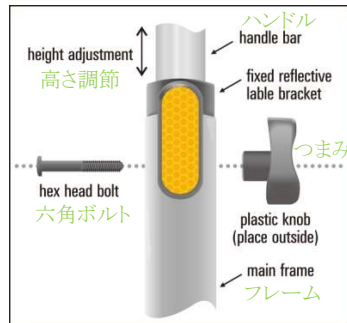
ブレーキの調節

ブレーキを適切に使用する為にブレーキケーブルシステムの張りを定期的に調節して下さい。ブレーキ調節に特別な工具は必要ありません。

1. ブレーキケーブルの張りを上げる（ブレーキをきつくする）にはブレーキ調節ナットAを緩めてつまみBを外し、Bを反時計回りに4回以上回して下さい。（AとBはブレーキハンドルの裏側にあります。）
2. 希望する張りになり調節が終了したらナットAを締め直します。

後輪がロック位置にある事を確認してブレーキをテストします。

ハンドル高さの調整



ハンドルを適切な高さにセットするには、肩を平行に保ちながら、歩行器の後ろに立ちます。ハンドルを使用者の手首の位置と同じ高さか、少し高い位置に合わせます。療法士等が使用者のニーズに応じて上記とは異なる高さを提案する場合があります。ハンドルを調整するにはまず歩行器を折り畳みバックストラップの張りを緩め、つまみを外し六角ボルトを引き出します。希望する高さにハンドルを合わせたらフレームの穴にきちんと六角ボルトを挿入し、つまみを締めます。この際つまみを締めすぎない様に注意して下さい。

注意： ボルトが所定の位置にきちんとはまり、ハンドルが適切な高さ位置にある事を確認して下さい。歩行器を使用する前には必ずハンドルの安定性を確認して下さい。ハンドルの高さ調節は最大伸長の位置以下で使用して下さい。

使用上のご注意(人への危害、財産の損害を防止する為、必ずお守り下さい。)

1. 最大使用者体重を必ずお守りください。
2. ご使用前に各部を点検し、ハンドブレーキの左右両輪性能を十分に確認してから使用して下さい。
3. 歩行器の組立及び調節を確実にを行い、全ての部品がしっかりと締められている事を確認して下さい。
4. タイヤやブレーキに摩耗がないかを常に点検し、必要に応じて交換して下さい。
5. 段差や溝等でご使用になる場合にはくれぐれもご注意ください。
6. 夜間、交通が頻繁な場所や混雑している場所でご使用になる場合にはくれぐれもご注意ください。
7. 座面をご使用になる前に必ず左右両輪に駐車ストッパをかけて下さい。傾斜地で座面に腰掛けないで下さい。
8. ハンドブレーキをかける時には左右両輪に同時にかけて下さい。

メンテナンス及びお手入れ

1. ナットやボルトがしっかり締められていることを定期的を確認します。
2. 月に一度はフレームや車輪に問題がないかを確認します。
3. 歩行器を雨ざらしにせず、濡れたら拭く等、常に乾いた状態にしてください。
4. 歩行器は室内で保管してください。
5. 高温多湿の場所で保管しないでください。（-40℃から+40℃の範囲内）
6. 瓦礫や障害物に車輪を乗り上げない様にして下さい。
7. 歩行器をしっかりと握る為にローションやオイル等のついた手で使用しないで下さい。
8. 歩行器についた泥や埃はきれいに落として下さい。
9. 駐車ストッパはしっかりとかけた状態にしてください。
10. 歩行器を使用する際に異常を感じたり、部品が欠けている場合には直ちに販売店や代理店、Evolutionまでご連絡下さい。

仕様

- 本体重量：7.2 kg
- 座席高さ：55 cm
- 座席幅：45.5 cm
- 幅 x 長さ：63.5 cm x 66 cm
- ハンドル高さ：79 cm - 89 cm
- 最大使用者体重：100 kg

保証、修理、交換

Evolutionはユーザー様に業界最高品質と最高水準のサービスをご提供する事を心掛けております。もし歩行器に問題が生じたり、サポートを必要とされる場合には下記の手順でご連絡下さい。

1. **まず書類をご確認下さい。**歩行器と一緒に納品された取扱説明書のメンテナンス情報等をご確認下さい。
2. **弊社販売店にお電話頂くか、ご来店下さい。**歩行器の故障が保証対象のものであるかどうかを確認させていただきます。

お客様ご相談窓口

日本 03 (5530) 8335
カナダ 1. 800. 839. 2558
米国 1, 800. 556. 2558

保証期間内の修理、交換について

保証期間内で修理や交換のサービスを受けられる場合、商品返品確認番号 (MRA番号) が必要となります。MRA番号は弊社カスタマーサービスにお問い合わせ頂く事でご入手頂く事が出来ます。その際、下記をご留意頂きました上でご連絡お願い致します。

- (1) 商品番号 (2) シリアル番号 (3) 問題の具体的な内容

保証期間外又は保証対象外の修理について

保証期間外や保証対象に該当しない製品に関しては、ご希望により有料修理させていただきます。

SGマーク制度は歩行車の欠陥によって発生した人身事故に対する賠償制度です。

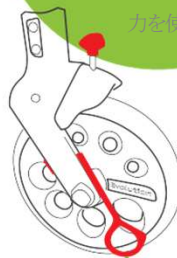
ご返品にあたって

お客様の歩行器が不適切な使用状態による故障と弊社が判断致しました場合には保証対象外となります。歩行器をご返品頂く際にはMRA番号を必ず外箱にご記載下さい。又、返却先のご住所も必ずご同梱下さい。歩行器を必要とされるお客様の為に、弊社では出来るだけ早く修理を行い、返却する様に心がけておりますので、一日も早くお客様にお返し致します為にも、上記の情報をお忘れなき様、お願い申し上げます。

別売りアクセサリー

緑石クライマー

力を使わずに縁石や障害物を越える事が出来ます。



緑石
クライマー

Evolution TECHNOLOGIES®

Evolution Technologies JAPAN Inc.
〒274-0060
千葉県船橋市坪井東6-14-23
047-468-8894
www.evolutionjapan.co.jp

Evolution Technologies Inc.
2530 Davies Avenue
Port Coquitlam, BC V3C 2J9 CANADA
1 800 556 2558
www.evolution.ca



Evolution Technologies Inc.
2530 Davies Avenue
Port Coquitlam, BC V3C 2J9
CANADA
1 800.556.2558
www.evolution.ca

Evolution Technologies USA Inc.
2657 Delta Ring Road
Ferndale WA 98248
USA
1 800.839.2558
www.evolutionwalker.com

Evolution Technologies JAPAN Inc.
〒274-0060
千葉県船橋市坪井東6-14-23
047-468-8894
www.evolutionjapan.co.jp

Assembled in USA